別紙様式15

（日本産業規格Ａ４）

年　　月　　日提出

金融庁長官 殿

商号又は名称

代表者の氏名

情報漏えい等報告書

情報漏えい等が発生した（おそれがある）事態が生じましたので報告します。

（記載上の注意）

続報として提出の際には、前回報告から記載を変更した箇所に下線を引くこと。

# 報告種別

新規又は続報の別：□ 新規 □ 続報　前回報告：　　年　　月　　日

速報又は確報の別：□ 速報 □ 確報

# 事態の概要

発生日：　　年　　月　　日

発覚日：　　年　　月　　日

発生事案： □ 漏えい □ 漏えいのおそれ

□ 滅失 □ 滅失のおそれ

□ 毀損 □ 毀損のおそれ

発見者： □ 報告者 □ 委託先

□ 委託元 □ 委託元の顧客等

□ その他（ ）

漏えい等が発生し、又は発生したおそれがある情報の取扱いを報告者に委託した者の有無：

□ 有（名称： ）

（住所： ）

（電話： ）

□ 無

漏えい等が発生し、又は発生したおそれがある情報の取扱いを報告者から受託した者の有無：

□ 有（名称： ）

（住所： ）

（電話： ）

□ 無

事実経過：

|  |
| --- |
| 概要：  発覚の経緯・発覚後の事実経過（時系列）：  外部機関による調査の実施状況：  □ 実施済（実施中） 【依頼日：　　年　　月　　日】  □ 実施予定 【依頼予定日：　　年　　月　　日】  □ 検討中  □ 予定なし  （詳細： ） |

# 漏えい等が発生し、又は発生したおそれがある情報の種類及び内容

|  |
| --- |
|  |

（記載上の注意）

1. 法第63条の29第2項第2号又は命令第12条第９号ロに掲げる事項として業務方法書に定めた事項に沿って記載すること。
2. 当該情報が記録された媒体の種別(紙、電磁的記録等)も記載すること。

# 当該情報が漏えい等することにより権利利益の侵害を受ける者（あるいは当該情報についてプライバシー等の権利又は法的利益を有する者）の数

者

# 発生原因

主体：□ 報告者 □ 委託先 □ 委託元

□ その他（ ） □ 不明

原因：□ 不正アクセス

（攻撃箇所：（ ））

（攻撃手法：（ ））

□ 誤交付 □ 誤送付 □ 誤廃棄

□ 紛失 □ 盗難 □ 従業者不正

□ その他（ ）

詳細：

|  |
| --- |
|  |

# ２次被害又はそのおそれの有無及びその内容

有無：□ 有 □ 無 □ 不明

内容：

|  |
| --- |
|  |

# 当該情報が漏えい等することにより権利利益の侵害を受ける者（あるいは当該情報についてプライバシー等の権利又は法的利益を有する者）への対応の実施状況

対応状況：□ 対応済（対応中） □ 対応予定

□ 予定なし

詳細（予定なしの場合は、理由を記載）：

|  |
| --- |
|  |

# 公表の実施状況（該当する□に印を付けること。）

事案の公表：□ 実施済 【公表日：　　年　　月　　日】

□ 実施予定 【公表予定日：　　年　　月　　日】

□ 検討中

□ 予定なし

公表の方法：□ ウェブサイトに掲載 □ 記者会見 □ 報道機関等への資料配布

□ その他（ ）

公表文(案)：

|  |
| --- |
|  |

# 再発防止のための措置

実施済の措置：

|  |
| --- |
|  |

今後実施予定の措置（長期的に講ずる措置を含む。）及び完了予定時期：

|  |
| --- |
|  |

# その他参考となる事項：

|  |
| --- |
|  |